



### デザインの由来

設置開始 2021年

登録有形文化財

イチョウ

紅花

市民の花「紅花」を頭に咲かせた桶川市のマスコットキャラクター「オケちゃん」が「中山道桶川宿」を散策している様子を描いたマンホール蓋です。背景には、桶川宿の街並みと市民の木「イチョウ」が描かれ、下水道事業のイメージアップだけでなく、まちづくりのシンボルの一つとなることを期待してデザインされています。桶川市は江戸時代、農産物の集散地兼宿場町でした。特に紅花は全国で二番目の生産量を誇り、「桶川臘脂(えんじ)」の名で全国に知られ、紅花宿と呼ばれるほどに栄えました。現在でも中山道沿いには宿場町の面影が残っており、当時の繁栄を今に伝えています。

2301-00-001

中山道宿場館

©GKP